



夏です！ルールを守って 楽しい花火をしましょう！



火災予防会報8月号 

夏の風物詩「花火」

この季節、手軽に楽しむことができる手持ち花火をされる方も多いと思いますが、事故やケガをする事例が毎年のように各地で起きています。また、新型コロナウイルス感染症予防のためのアルコール消毒により、アルコールの付いた手で花火を持つと引火する危険性があります。



正しい花火の使い方



アルコール消毒直後の 花火に注意

- ①花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ②花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊ばないようにしましょう。
- ③手持ちの筒花火は、手の位置に注意しましょう。
- ④風の強いときは、花火はやめましょう。
- ⑤水を用意しましょう。
- ⑥大人と一緒に遊びましょう。
- ⑦たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- ⑧正しい位置に正しい方法で点火してください。
- ⑨吹出し、打上げなどの筒もの花火は途中で火が消えても筒を覗いてはいけません。
- ⑩花火をポケットに入れてはいけません。
- ⑪花火をほぐして遊ぶことは危険です。

- ①アルコールの付いた手で花火を持つと引火する危険があります。
- ②スプレーでアルコール消毒した際、服にアルコールが付き、花火をすると引火する危険があります。

注意

